

～もう一度、この湖で逢いたい～

愛・クニマスガラコンサート

記念式典の前に行われた「クニマスの色はいのち色～愛・クニマスガラコンサート～」は、音楽と語りでつづる叙事詩で、圧倒的なスケールで会場は物語の世界へと引き込まれました。

物語は、昭和の初めに田沢湖畔でクニマス漁をしていた若い漁師と美しい娘たつことの甘く切ないラブストーリーを通じて、酸性水が導入された田沢湖やその後のクニマスの運命を色濃く描いたメッセージ性の強いものとなっています。

語りと壮大な音楽とのコラボレーションは迫力満点で、角館中学校有志合唱団や市民有志合唱団などのほか、市内中学校吹奏楽部有志による演出が舞台をさらに盛り上げ、会場からは惜しみない拍手が鳴り響いていました。



さらなる躍進めざして、内外へ力強い挑戦示す

仙北市市制 10 周年 記念式典で節目を祝う

仙北市の市制10周年記念式典が10月4日、仙北市民会館で開催されました。当日は、市民ら約1000人が出席し、仙北市誕生の節目を祝うとともに、今後の発展を誓い合いました。

記念式典に先駆けて、仙北市観光大使の作家・西木正明氏によるクニマスの話や昨年、国民文化祭の県民参加事業として好評を博した「愛・クニマスガラコンサート」が上演されたほか、仙北市の紹介DVDが上映されました。

この後行われた記念式典では、門脇光浩市長が「市民総参加のまちづくりが目に見える形になってきており、今後も仙北市が総力をあげて、力強く挑戦する姿を内外に示していきたい。引き続き皆様からの惜しまぬ協力をお願いします」とあいさつしました。また、これまで仙北市の発展に大きく貢献された17人3団体の方々の表彰が行われました。

表彰者を代表して、西湖（山梨県）に生息するクニマスの発見に貢献し、田沢湖再生とクニマス復活の機運をもたらした京都大学名誉教授の中坊徹次氏が「5年前にクニマスの発見に携わった縁で、このような榮譽をいただき、大変恐縮しています。田沢湖の再生は自然科学と人の力で進めていくべきだと思います。過去から学び、未来へ生かすことを今後も願っています」と感謝の気持ちと田沢湖の展望を述べました。



記念式典に先駆けて、オープニングでは仙北市観光大使の作家・西木正明氏によるクニマスの話が行われました。



記念式典であいさつする門脇光浩仙北市長



表彰者を代表して、京都大学名誉教授の中坊徹次氏がお礼の言葉を述べました。

市制10周年記念功労者

《50音順》

功労者表彰【個人】



石黒直次氏
(角館町表町)

平成17年10月から平成21年10月まで仙北市長を務められ、初代市長として仙北市の発展に貢献されました。

功労者表彰【個人】



伊藤 彰耳氏
(神奈川県横浜市)

日本画家として活躍される中、仙北市を会場に日本画勉強会を積極的に開催し、日本画への理解を図るなど、仙北市の芸術活動に貢献されました。

功労者表彰【個人】



門協 彰一氏
(西木町小山田)

平成19年9月から平成26年3月まで仙北地区交通安全協会会長を務められ、組織の充実と強化を図るとともに交通安全活動に貢献されました。

功労者表彰【個人】



坂本 邦夫氏
(田沢湖生保内)

平成18年7月に発足した仙北市防犯協会の初代会長として同会の運営に尽力され、仙北市の安心安全なまちづくりに貢献されました。

功労者表彰【個人】



高橋 雄七氏
(角館町横町)

仙北市の文化財および伝建群の審議委員として文化財保護活動や、角館のお祭り保存会会長として、有形・無形の文化財保護行政に貢献されました。

功労者表彰【個人】



田口 宗良氏
(角館町中町)

平成23年5月までの約18年間にわたり、角館町観光協会会長を務められ、観光資源の先導的宣伝による誘客活動を行うなど、仙北市の観光振興に貢献されました。

功労者表彰【個人】



田口 宗平氏
(角館町小人町)

平成23年5月から平成27年5月まで一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事を務められ、樺細工の産業振興に尽力され、地域伝統文化継承に貢献されました。

功労者表彰【個人】



中坊 徹次氏
(京都府宇治市)

現在、京都大学名誉教授。平成22年、田沢湖再生とクニマス復活の機運をもたらし、山梨県富士河口湖町・西湖に生息していたクニマスの発見に貢献されました。

功労者表彰【団体】

株式会社 新潮社

大正11年以来、自社が発行する出版物のほとんどを寄贈いただき、その数は学習資料館所蔵資料の約2割となっている。貴重な図書資料の寄贈により仙北市の文化活動に貢献されました。

株式会社 わらび座

地域の伝統芸能を中心とした芸能活動をはじめ、わらび劇場で多彩なミュージカルの公演を行うなど、伝統芸能の保存継承、文化の振興に貢献されました。

仙北市 農山村体験推進協議会

仙北市を訪れる教育旅行団体や外国人団体の受け入れにより、都市農村間の交流拡大に積極的に貢献され、仙北市のグリーンツーリズムの形成と国際交流の進展に貢献されました。

功労者表彰【個人】



佐々木 英政氏
(角館町広久内)

仙北市の農業の先駆者として、新規作物導入にも積極的に取り組むなど、地域のけん引役として仙北市の農業振興へ貢献されました。

功労者表彰【個人】



佐藤 和志氏
(田沢湖田沢)

一般社団法人田沢湖観光協会会長、一般社団法人田沢湖・角館観光連盟会長として国内外からの観光客誘致に努められ、仙北市の観光振興に貢献されました。

功労者表彰【個人】



佐藤 清雄氏
(田沢湖生保内)

平成17年9月より仙北市社会福祉協議会会長として地域福祉のため精励され、また、仙北市長職務執行者として、合併時の市のまとめ役として地方自治に貢献されました。

功労者表彰【個人】



佐藤 峯夫氏
(田沢湖生保内)

平成17年9月から平成26年4月まで仙北市議会議長を務められ、初代議長として仙北市の発展に貢献されました。

功労者表彰【個人】



高井 有一氏
(東京都練馬区)

イベント交流館の名誉館長を務められ、企画展示の指導助言や文学資料の提供を通じ、仙北市の文化活動に貢献されました。

功労者表彰【個人】



西木 正明氏
(神奈川県横浜市)

講演活動等を通じ、仙北市に関する情報を広く県内外に発信され、教育文化や観光の振興、地域活性化など、幅広い分野にわたって仙北市の発展に貢献されました。

功労者表彰【個人】



河 正雄氏
(埼玉県川口市)

仙北市立田沢湖図書館「河正雄文庫」寄贈者。幼年期を生保内で過ごす。田沢湖図書館へ5千冊を超える貴重な蔵書のほか、美術作品を寄贈され、仙北市の文化向上に貢献されました。

功労者表彰【個人】



藤井 けい子氏
(西木町小淵野)

平成24年6月よりNPO法人秋田花まるっグリーンツーリズム協議会初代理事長として活躍され、女性起業家として農村女性の先駆的活動により、仙北市の発展に貢献されました。

功労者表彰【個人】



藤原 剛氏
(角館町竹原町)

仙北市老人クラブ連合会会長として、高齢者自らが主体となり、地域社会の中核的な担い手として活動するクラブを支えるなど、高齢者活動に貢献されました。